

製品名: ZAP70 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe8666**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB, ICC/IF, FC, IP |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:20-1:50, FC 1:20-1:50, IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW:70 kDa; Observed MW:70 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | ZAP70 |
| 別名 | SRK; STD; TZK; STCD; IMD48; ADMIO2; ZAP-70 |
| 遺伝子 ID | 7535 |
| SwissProt ID | P43403 |
| 免疫原 | ヒト ZAP70 の合成ペプチド |

背景

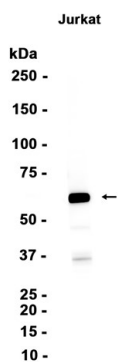
この遺伝子は、タンパク質チロシンキナーゼファミリーに属する酵素をコードし、T細胞の分化とリンパ球の活性化に関与する。T細胞

胞抗原受容体 (TCR) 刺激によりチロシン残基がリン酸化されるこの酵素は、Src ファミリーキナーゼである Lck および Fyn と連携して、TCR を介したシグナル伝達の初期段階で機能する。また、この酵素は胸腺細胞の分化にも必須である。この遺伝子の変異は、CD8 陽性 T 細胞の選択的欠損を特徴とする重症複合免疫不全症である選択的 T 細胞欠損症を引き起こす。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見出されている。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



ZAP70 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。